

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県港北警察署協議会
日 時	令和5年10月26日（木）午後2時から午後4時までの間
場 所	神奈川県港北警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側 土橋健児 天野康代 梅 信子 猿渡 功 千葉七枝 西村志真子 棚島健司 本多たけ子 防後優子 三辻 訓 八重樫道晴 横溝和寛 和田真志 計13人</p> <p>2 警察署側 署長 加藤秋人 地域担当次長 嶋川岳大 刑事兼生活安全担当次長 渡邊智仁 警備担当次長 渡邊和重 警務課長 宮田 晃 生活安全課長 高橋敏行 刑事第一課長 富田真之介 交通課長 二本木秀行 計8人</p>
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明
	<p>特殊詐欺対策「オレオレ詐欺・還付金詐欺及び架空請求詐欺の抑止対策」について</p> <p>1 答申</p> <p>(1) 金融機関・コンビニ業界・店員等への継続指導</p> <p>(2) 関係機関と連携した迷惑電話防止機能付き電話機の更なる普及促進と家族への働き掛けの強化</p> <p>(3) 自治会・デイケア等と連携した啓発活動・高齢者に対する支援</p> <p>2 措置結果</p> <p>(1) 金融機関に対し、引き続き高齢者の高額引出しの際の声掛け及び通報を依頼した。 コンビニ店に対し、引き続き特殊詐欺に対するアドバイス及び電子マネー購入者への声掛け及び通報を依頼した。 地域警察官によるコンビニアドバイザー制度も継続運用し、担当コンビニ店に毎月1回以上の立ち寄り、防犯指導を継続する。</p> <p>(2) 関係機関と連携し、迷惑電話防止機能付き電話機の普及促進を実施した。 また、自治会・町内会と迷惑電話防止機能付き電話機の設置促進に向け、調整中である。 各種キャンペーンや地域警察官の巡回連絡活動を通じ、高齢者家族への注意喚起や迷惑電話防止機能付き電話機の設置を啓発した。</p> <p>(3) 管内の自治会・町内会の会合に参加し、特殊詐欺被害状況を含めた犯罪発生状況及び防犯対策について情報発信した。 地域ケアプラザに対し、特殊詐欺の情報を提供し、高齢者世帯訪問時に注意喚起の協力を依頼した。</p> <p>(4) 管内の芸術系専門学校に対し、特殊詐欺抑止に関するポスターや電子広告の作成を依頼した。</p>
	諮問
	「交通事故を防ぐための交通安全教育」について
	答申
	<p>1 保育園・幼稚園等の安全教育に付随した保護者に対する自転車安全教育を推進</p> <p>2 歩行者や自転車利用者に対する交通ルール・マナーを周知する方策の推進</p> <p>3 SNSを積極的に利用して映像での情報発信の推進</p>

4 自転車店とタイアップした自転車安全対策の推進

業務説明

令和5年7月から9月までの業務推進結果と令和5年10月から12月までの業務推進重点について説明を行った。